

フタル酸樹脂エナメル

正 誤 票

区分	位置	誤										
本体	5.1 表 1	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">種類</th> </tr> <tr> <td></td> <th>2 種</th> <th>3 種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>促進 耐候性</td> <td>さび, 膨れ, 割れ及び剥がれを認めず, 色の変化の程度が見本品より大きくなり, 光沢保持率が 70 % 以上。</td> <td>さび, 膨れ, 割れ及び剥がれを認めず, 色の変化の程度が見本品より大きくなり, 光沢保持率が 60 % 以上。</td> </tr> </tbody> </table>		項目	種類			2 種	3 種	促進 耐候性	さび, 膨れ, 割れ及び剥がれを認めず, 色の変化の程度が見本品より大きくなり, 光沢保持率が 70 % 以上。	さび, 膨れ, 割れ及び剥がれを認めず, 色の変化の程度が見本品より大きくなり, 光沢保持率が 60 % 以上。
		項目	種類									
	2 種	3 種										
促進 耐候性	さび, 膨れ, 割れ及び剥がれを認めず, 色の変化の程度が見本品より大きくなり, 光沢保持率が 70 % 以上。	さび, 膨れ, 割れ及び剥がれを認めず, 色の変化の程度が見本品より大きくなり, 光沢保持率が 60 % 以上。										
正		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">種類</th> </tr> <tr> <td></td> <th>2 種</th> <th>3 種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>促進 耐候性</td> <td>膨れ, 割れ及び剥がれを認めず, 色の変化の程度が見本品より大きくなり, 光沢保持率が 70 % 以上。</td> <td>膨れ, 割れ及び剥がれを認めず, 色の変化の程度が見本品より大きくなり, 光沢保持率が 60 % 以上。</td> </tr> </tbody> </table>		項目	種類			2 種	3 種	促進 耐候性	膨れ, 割れ及び剥がれを認めず, 色の変化の程度が見本品より大きくなり, 光沢保持率が 70 % 以上。	膨れ, 割れ及び剥がれを認めず, 色の変化の程度が見本品より大きくなり, 光沢保持率が 60 % 以上。
項目	種類											
	2 種	3 種										
促進 耐候性	膨れ, 割れ及び剥がれを認めず, 色の変化の程度が見本品より大きくなり, 光沢保持率が 70 % 以上。	膨れ, 割れ及び剥がれを認めず, 色の変化の程度が見本品より大きくなり, 光沢保持率が 60 % 以上。										
附属書 B	B.5 b)	誤	正									
	B.6	$A = \frac{B}{W \times C / 100 \times E / E_0 \times 1000 / 100}$ ここに, A: 塗膜中のクロム (%) ⋮ W: 塗料の質量 (g)	$A = \frac{B \times 0.1}{W \times C / 100 \times E / E_0 \times 1000} \times 100$ ここに, A: 塗膜中のクロム (%) ⋮ W: 塗料の質量 (g) 0.1: 調製した試料の量 (L)									

平成 26 年 6 月 1 日作成